

平成 21 年度練馬区消防団運営委員会（第 2 回）

要点記録

1 日 時

平成 22 年 2 月 1 日（月）午後 2 時～2 時 20 分

2 会 場

練馬区役所庁議室

3 議事内容

(1) 開会

危機管理室長

本日はご多忙のなかお集まりいただきありがとうございます。

ただいまから、平成 21 年度第 2 回練馬区消防団運営委員会を開催する。本日の内容は、平成 21 年 6 月に東京都知事から諮問のあった、「消防団による児童等への総合防災教育の効果的な推進方策はいかにあるべきか。」について、前回に引き続き答申案の審議をいただくことである。

(2) 委員長挨拶

委員長

本日はご参集ありがとうございます。

さて、都知事からの諮問に対して、前回の当委員会で貴重な意見を多数いただき感謝している。

今回は最終の委員会であり、答申をまとめたいので、よろしく願います。

(3) 議事

① 答申案について [資料 1]

光が丘消防署警防課長

先般の第一回の審議でさまざまな指摘をいただき感謝している。総合防災教育の推進を行ううえで、小中学生は地域に根付いているが高校生・大学生・専門学生は地域から離れていくことが多い、という指摘が前回あった。今後どうしていくかについては、総合防災教育の全体に及ぶことなので、事業推進をしている東京消防庁防災部に情報提供するということで対応していきたい。

資料 1 については、先般の議論をふまえ、今回修正した部分について説明する。最後のページに消防団分団格納庫内の資器材の写真を添付している。手動式油圧救助器具が今年度から配置されていくので、左下に写真を追加した。修正は以上である。

委員長	<p>以上の説明について質問・意見は。</p> <p>(なし)</p>
委員長	<p>それでは、本日の答申案どおり都知事に答申する。以上で今回の議事を終了する。</p>
(4) その他 (なし)	
(5) 閉会	
光が丘消防団長	<p>[3 消防団長を代表して挨拶。]</p> <p>答申について議論をいただき感謝している。この答申にもとづき、私たち消防団は、すでに一部実行しているものもあるが、事業計画に取り入れて、地域防災の自助力・共助力をともなった安全・安心まちづくりのため頑張る所存である。ありがとうございました。</p>
危機管理室長	<p>以上で本年度の消防団運営委員会はすべて終了する。本日は悪天候の中、ありがとうございました。</p>